

平成14年度全国高校総合体育大会第55回全国高等学校バスケットボール選手権大会

平成14年 8月3日(土)

会場 日立商業高等学校体育館

【男子の部】 第2日目 Fコート 第4試合

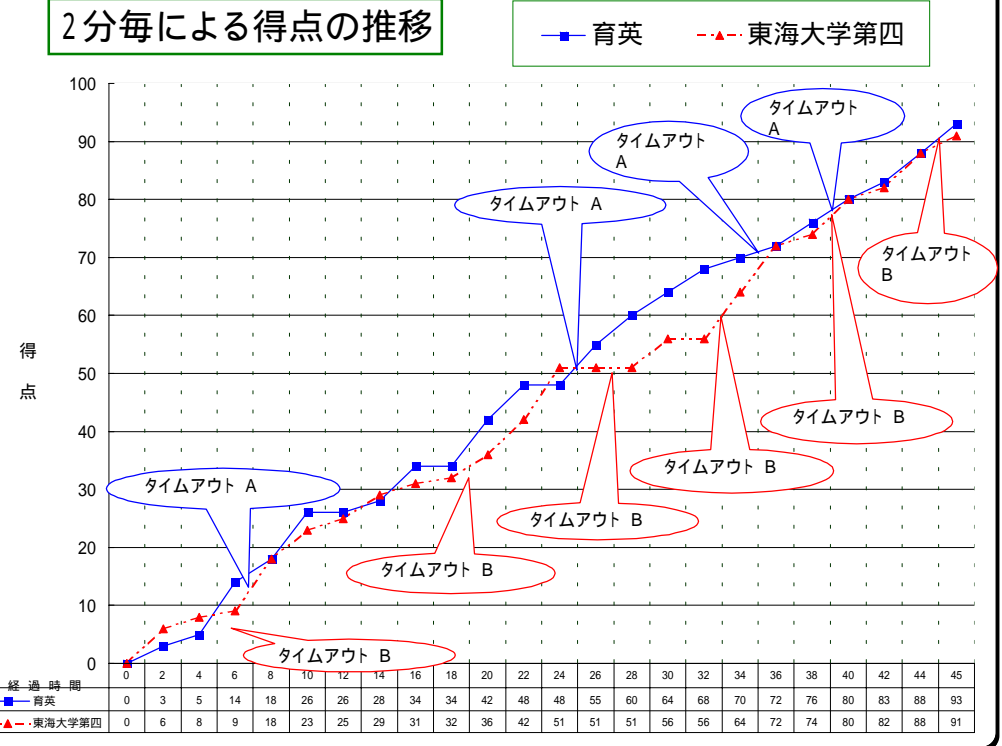
チームA 育英 兵庫	93	{ 16 2Q 13 22 3Q 20 16 4Q 24 13 OT 11	91	チームB 東海大学第四 北海道
-------------------------	-----------	---	-----------	------------------------------

番号	氏名	得点	3P		2P		1P		反則	リバウンド		ターンオーバー	スチール	アシスト	ブロックショット	出場時間 単位:分
			成功	試行	成功	試行	成功	試行		OF	DF					
4	南川 健	9	3	7	0	2	0	0	1	0	1	3	2	2	0	31
5	高橋 由城	12	2	6	3	9	0	0	2	2	3	5	3	1	1	29
6	石原 徳也	11	1	4	2	4	4	4	5	0	3	2	4	5	2	29
7	大河内 要															DNP
8	福島 正之															DNP
9	椿本裕一朗															DNP
10	榊原 啓貴	10	0	0	3	9	4	9	3	5	5	5	0	1	0	20
11	川崎 雅俊	3	0	0	1	6	1	2	1	3	0	0	0	0	0	10
12	熊谷 宜之	28	1	5	9	29	7	8	2	6	5	3	0	1	1	43
13	高橋 得人	4	0	0	2	4	0	0	1	0	0	0	0	1	1	13
14	熊谷 典之	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	7
15	山根 広和	16	0	0	8	20	0	0	1	5	7	1	0	0	0	43
コーチ	森 祥治								0							
		93	7	22	28	83	16	23	17	21	24	20	9	11	5	225
		確率	31.8%		33.7%		69.6%									

東海大学第四

番号	氏名	得点	3P		2P		1P		反則	リバウンド		ターンオーバー	スチール	アシスト	ブロックショット	出場時間 単位:分
			成功	試行	成功	試行	成功	試行		OF	DF					
4	阿部 佑宇	26	1	6	11	26	1	3	3	0	3	3	5	5	1	41
5	大友 肇	13	0	3	3	12	7	8	3	1	1	3	2	3	1	30
6	永田 啓洋	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0	0	1	0	4
7	長尾 寛	15	0	0	7	16	1	2	4	1	1	5	1	1	1	41
8	藤吉 勇太	8	0	2	3	5	2	2	2	0	1	1	1	0	1	26
9	新妻 武	3	1	1	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	7
10	西川 智															DNP
11	安田 裕佑	2	0	1	1	2	0	0	1	1	0	0	0	0	0	4
12	小松 秀平	13	0	0	5	14	3	5	3	1	3	1	0	1	0	28
13	増田 優希	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	3	11
14	山田 健太	11	0	0	4	9	3	4	3	0	1	2	4	2	0	33
15	館岡 祐弥															DNP
コーチ	永野 進								0							
		91	2	13	34	85	17	24	23	5	11	16	13	13	8	225
		確率	15.4%		40.0%		70.8%									

2分毎による得点の推移



戦評

第1P、東海大四是#12小松のシュート、#8藤吉の3Pなどで得点を重ねるが、育英も速攻から得点を次々と決めて必死についていく。

第2Pも東海大四が速いパス回しからシュートを決めていくと、一方の育英も#12熊谷、#15山根がゴール下のシュートを決めていき、第2Pは6点差で育英がリードして折り返す。しかし試合内容は両者全くの互角であった。

第3Pに入り東海大四是#12小松の速攻からのシュートで逆転するが、育英もその後#6石原の3P、#12熊谷のシュートで再び逆転する。7分過ぎから育英は、#15山根がリバウンドを次々と取り、そこからの速攻を決めて、育英の8点リードで第4Pに入る。

第4P、東海大四是豊富な運動量から#4阿部のドライブインで4点差まで詰め、残り4分にはプレスティフェンスのカットから再び東海大四#4阿部がシュートを決め同点に追いつく。育英も#15山根のシュート等で粘り、残り2秒で78-80で育英の2点リード。スローインから東海大四#7長尾のシュートが決まり、80-80の同点で延長戦に入る。

延長戦に入り、両チームとも速攻から得点を次々と決め、一進一退の攻防を繰り返す。そして、残り1分を切って88-91で育英の3点リード。東海大四#9に新妻が3Pを決めて同点に追いつくが、その後育英は、速攻から#12熊谷がシュートを決めて再びリードをつける。東海大四はその後得点をあげられず、93-91で育英が延長戦にまで及んだ激戦を制した。

主審 渡辺雄吉

副審 樋口一正

記入者 高橋和則